

2.1.2 水環境の状況

2.1.2.1 水象

川辺川は、泉村の国見岳を源流とし、泉村、五木村を貫流し相良村にて球磨川に合流する右支川であり、流域面積 533km²、流路延長 62km の河川である。流域の概要は図 2.1.2.1-1 のとおりである。

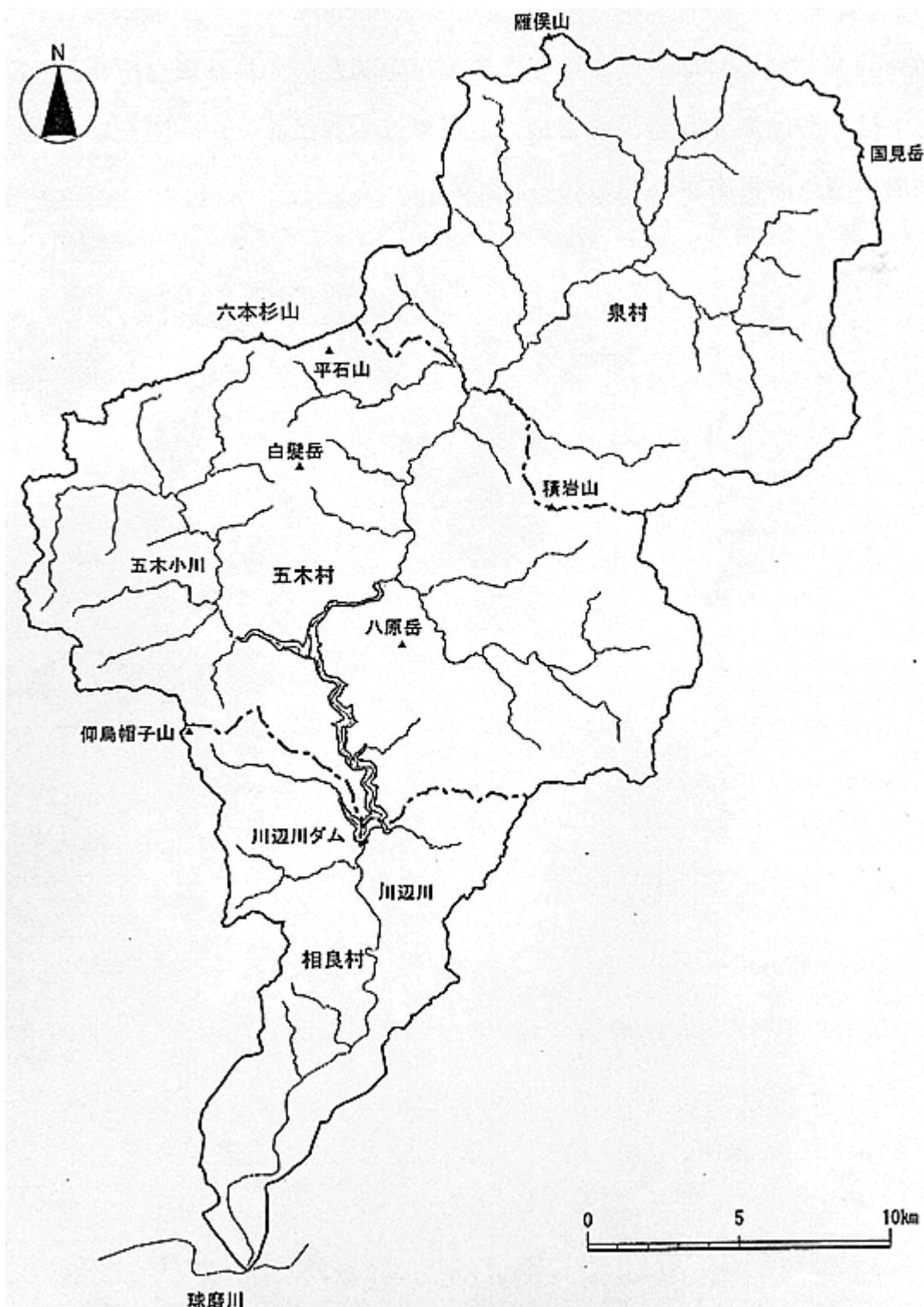


図 2.1.2.1-1 流域の概要

川辺川における流量観測地点及び発電所位置を図 2.1.2.1-2 に示す。川辺川流域には、九州電力(株)及び(株)チツソの水力発電施設があり、発電導水による取放水が繰り返され、一部に減水区間が生じている。

また、川辺川の流域の水の一部が内谷第一発電所を通して球磨川本川へ導水されている。

川辺川の水象(流量)の状況を表 2.1.2.1-1 に、月平均流量を表 2.1.2.1-2 に示す。

表 2.1.2.1-1 水象(流量)の状況

観測所	最大流量 m ³ /s	豊水流量 m ³ /s	平水流量 m ³ /s	低水流量 m ³ /s	渇水流量 m ³ /s	最小流量 m ³ /s	平均流量 m ³ /s	年総量 × 10 ⁶ m ³
柳瀬	1019.8	32.2	18.2	11.5	6.4	3.9	35.0	1106.14

注:1. 昭和 32 年～平成 9 年の観測値

2. 最大流量・最小流量は期間中の日流量の最大値、最小値を示し、その他の数値は期間中の各年値の平均値を示す。

豊水流量:1 年のうち 95 日はこの流量を下回らない流量

平水流量:1 年のうち 185 日はこの流量を下回らない流量

低水流量:1 年のうち 275 日はこの流量を下回らない流量

渇水流量:1 年のうち 355 日はこの流量を下回らない流量

出典:流量年表(建設省河川局編)

表 2.1.2.1-2 月平均流量

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
柳瀬	11.6	16.5	23.4	34.3	35.9	68.9	102.0	50.2	33.1	18.0	12.5	10.9

注:数値は、昭和 32 年～平成 9 年の観測値における各月の日流量の平均値を示す

単位 m³/s

出典:流量年表(建設省河川局編)

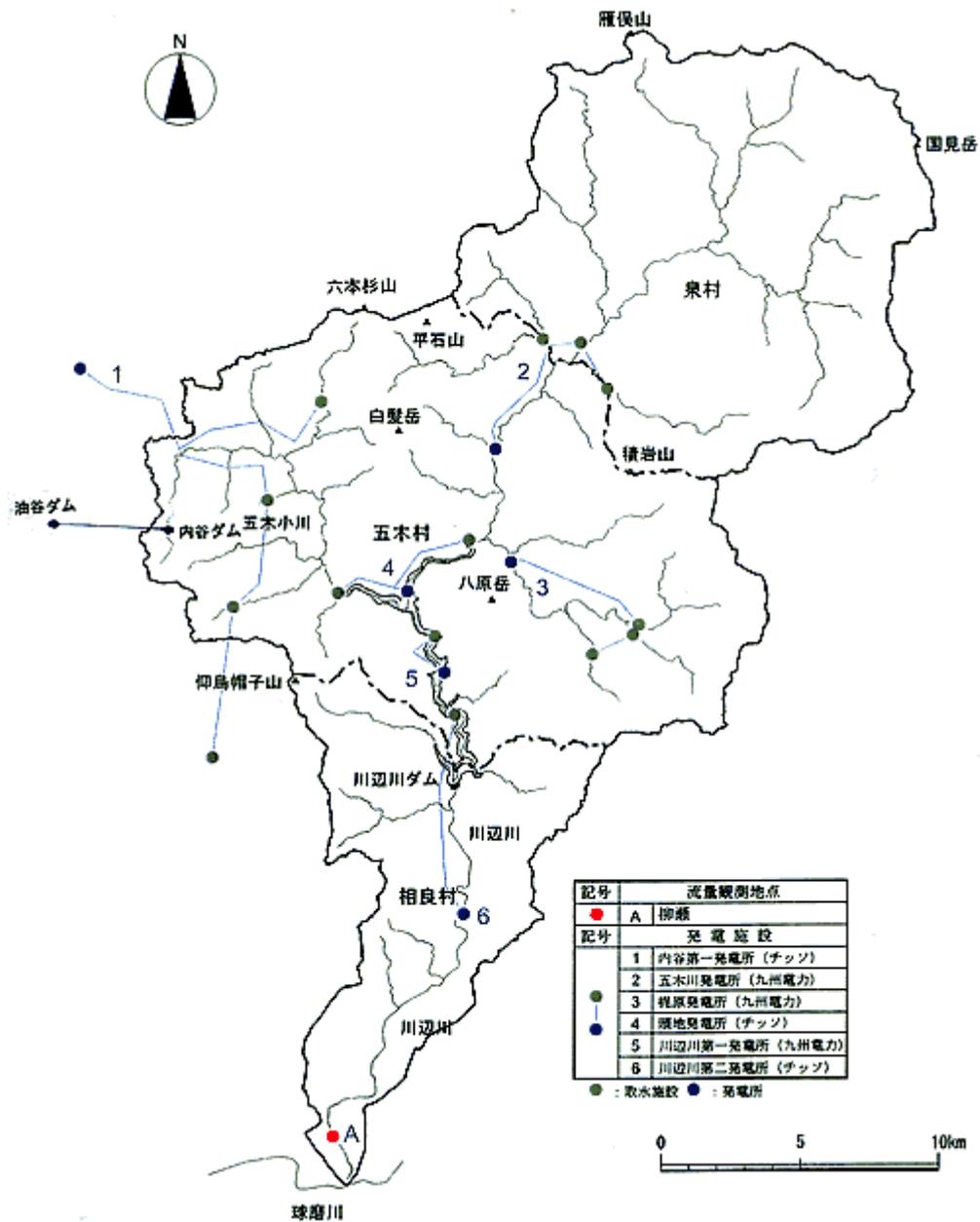


図 2.1.2.1-2 流量観測地点及び発電所位置